

特別展覧会

**中国近代絵画と日本**

と き / 1月7日(土)～2月26日(日) 9:30AM～6:00PM  
 ところ / 京都国立博物館 (祝日以外の月曜と1/10は休館)  
 京都市東山区東山七条 ☎075-751-7509

中国の近現代を中心に活躍した呉昌碩、齊白石、高陔父、徐悲鴻、劉海粟、黃賓虹などの絵画作品を、京都国立博物館が近年に受贈した須磨(須磨弥吉郎:南京総領事を務め蒐集家としても高名)コレクションを中心にし、国内外の名品を集め、その多彩な展開を追う。



徐悲鴻「蒋碧微像」(油彩)  
(須磨コレクション)

アヘン戦争に始まる西洋の近代物質文明の衝撃は、旧態依然とした中国の社会全体を揺さぶり変革を促した。そうした中で中国が近代化の身近な手本としたのが、隣国の日本だった。近代絵画における改革のリーダーとなった陳師曾、高陔父、徐悲鴻等は日本との関係が深く、中国絵画の近代化に果たした日本の役割は決して小さくはない。また、呉昌碩、齊白石などの国際的な評価の形成にも日本の鑑賞界が大きく寄与している。

本展は、近代における日中文化交流の一面を垣間みる好機といえる。



呉昌碩「書画扇面」  
(森岡コレクション)



齊白石「宋法山水図」  
(須磨コレクション)

京都市美術館コレクション展 第1期  
**京都にさぐる美術の「こころ」**

と き / 1月3日(火)～1月15日(日) 9:00AM～5:00PM  
 ところ / 京都市美術館 (無休)  
 京都市左京区岡崎公園内 ☎075-771-4107



上村松園「麗日」 1941年

暦を辿ると明治維新が12巡前の辰年、昭和の大礼を記念して京都市が開館したのも維新から還暦の辰年、戦後の接収を経て再開したのもまた辰年だった。館の展示スペースを拡充したことで、平成12年度から同館収蔵品を順次コレクション展として公開し始めた。それは奇しくも辰年だった。そしてまた辰年が巡ってくる。そこで今回のコレクション展開催に当たっては、所蔵品の中から代表的な作家作品と「京都ならではの」の見どころにスポットを当てることにより、コレクションをより総合的、多角的に構成している。日本近代の黎明から1世紀半。この間、京都に集まった先人、同時代人が「こころ」で表した作品や、それらに込められた「こころ」を探ることにより、私たちが受け継ごうとする文化の「こころ」にも思いを馳せることができれば幸いである。

会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	曜	(日)	(月)	火	水	木	金	土	(日)	(月)	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	
京都国立近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111	平成24年4月6日まで工事のため全館休館																															
京都国立博物館 東山区東大路七条西 541-1151	休館															中国近代絵画と日本																
京都府 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	祇園祭-北観音山の名宝 (~1/9) / 京都府コレクション 池大雅展 (~1/29) / 古代学協会蔵 古文書・古典籍の世界 (~2/19) / 祇園祭③ (1/13 ~ 3/25)																														
	3F	京都府美術工芸新鋭展 2012京都美術・工芸ビエンナーレ																														
	4F																															
	5F	沙羅書芸教室 新春書芸展					第24回京都美術文化賞受賞記念展 山本容子(版画)・小林尚美(ファイバーアート) 森村泰昌(現代美術) (16日休館)					第33回 京都現代書芸展 第5回書の森展					花とHaco展															
6F											米田孝雄 水墨展					匠・双美会 加賀友禅展																
別館																																

→2/26

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
		曜	①	②	火	水	木	金	土	①	②	火	水	木	金	土	①	②	月	火	水	木	金	土	①	②	月	火	水	木	金	土	①	②	月	火
京都市美術館 左京区岡崎公園内 771-4107	本館	休館	第43回日展京都展（月曜休館）															第16回 成安造形大学 卒業制作展					京都教育 大学 書道研究 室 作品展	京都市美術館 コレクション展 第2期 模様をめぐって （月曜休館）					→3/25							
			京都市美術館コレクション展第1期 京都にさぐる美術の「こころ」															第57回 警察美術展					L I N K 9	→2/5												
	別館		平成23年度 明るい選挙を すすめる ポスター展					京都 とっておきの 芸術祭					第34回 小さな巨匠展					→2/5																		
																		→2/5																		
京都府立 文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	1F	年始休館						第5回かぎろひ展 （日本画）					第50回記念 京都銅版画協会展					京阪滋大洋展 （洋画）					→2/5													
	2F							第四回 書の交響展					第3回日本画 『かみはて'08同期展』					～京都造形大通信日本画卒業生～ 第1回銀瓜会日本画展（日本画）					→2/5													
	3F																						→2/5													
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26 463-0007	年末年始休館		印象のまなざしー都市と自然ミニ企画：印象の神仏画 （月曜休館：休日の場合はその翌日）																														→3/11			
① 何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側 525-1311	ドアノアの愛したパリ ROBERT DOISNEAU展 （祝日以外の月曜休館）																														→3/11					
① 高島屋 下京区河原町四条下ル 221-8811	画廊	高寿会（日本画・工芸・書）					栗原一郎展（洋画）					櫻井孝美展（洋画）					菅原健彦展2011 （日本画）					→2/5														
	グラント ホール	犬塚 勉展－純粋なる静寂－																														→2/5				
① 大丸 中京区四条高倉 211-8111	画廊	新春洋画 小品展					アントワヌ・アンリ 来日洋画展					猿渡由利子切絵展					五世 島田耕園 御所人形展					→2/5														
	アート サロン																					→2/5														
	ミュージアム											現代京都 書作家展										→2/5														
① 中信美術館 上京区下立売油小路東入 417-2323	休館中																														→2/13					
① 並河靖之七宝記念館 三条通北裏白川筋東 752-3277	休館中																														→3/19					
① 美術館「えき」KYOTO JR京都伊勢丹7F 352-1111	生誕250年記念 北斎の富士 ～富嶽三十六景と富嶽百景～															第4回 京都日本画新展															→3/19					
会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
		曜	①	②	火	水	木	金	土	①	②	火	水	木	金	土	①	②	月	火	水	木	金	土	①	②	月	火	水	木	金	土	①	②	月	火
① 貸 アートギャラリー北野 中京区三条河原町東入 221-5397	森（びょう）展																														→2/5					
	① 貸 ① アートスペース虹 三条通上都ホテル隣 761-9238	冬期休廊					堀尾貞治展・あたりまえのこと（境界紙） （月曜休廊）										塚田裕介「3つの切断」					朝子展 出口														
① 貸 ① アートスペース東山 東山区三条神宮道東入 751-1830		冬期休廊															第3回新春チャリティ展 （月曜休廊）															→2/5				
	① 貸 ① イムラ・アート・ギャラリー 左京区丸太町川端東入 761-7372	冬期休廊					渡邊佳織個展「朝のグッドニュース」 （土日祝休廊）															→2/5														
① 貸 ① 一心堂画廊 中京区烏丸通六角下ル 211-1013		冬期休廊					日本画・洋画常設展															→2/5														
	① 貸 ① 芸艸堂画廊 中京区寺町二条下ル 231-3613	木版画常設展（貸画廊受付中）																														→2/5				
① 貸 ① 絵草子 東山区新門前通東山西 551-9137		常設展																														→2/5				
	① 貸 ① 延寿堂ギャラリーソフォア 中京区二条寺町東入 211-5552	店舗改修工事のため、長期休業																														→2/5				
① 貸 ① 御池画廊 北区小山上総町20-2 492-3083		冬期休廊					洋画・日本画常設展（日・祝休廊）															→2/5														
	① 貸 ① カギムラ画廊 中京区河原町四條上ル東入 221-2996	常設展（月曜休廊）										秋野不矩・浅野 均・川端健生 小池一範・小嶋悠司・中野弘彦					謝春林個展（彩墨画）					→2/5														
① 貸 ① 画廊おかざき 岡崎平安神宮道 761-0027		現代工芸作家常設展																														→2/5				
	① 貸 ① 画廊きよみず 東山区清水五条坂 525-2062	休廊															第1回清峰展 （日曜休廊）					常設展					→2/5									
① 貸 ① 画廊後素堂 中京区新町丸太町下ル 231-0938		「ジャケット原画展」荒木晋太郎 （日祝休廊）																														→2/4				
	① 貸 ① 画廊彩雲 宇治市折居台1-4-40 23-1468	冬期休廊					常設展（土・日・祭日休廊）															→2/4														

①：企画および常設を中心に活動する画廊 ②：貸画廊

## 華麗なる静寂 犬塚 勉 展

と き／1月6日(金)～1月23日(月) 10:00AM～8:00PM  
 ところ／京都高島屋グランドギャラリー 〈7階〉(会期中無休)  
 京都市下京区河原町四条 ☎075-221-8811

谷川岳で若くして遭難死した一人の画家がいる。彼は多摩に住み、美術教師をしながら、多摩や山の風景を黙々と描き続けた。山の中でキャンバスに向かって独り絵筆を走らせるうちに、自らが自然と同化する命の共鳴を得たかのような境地になったようだ。それはあたかも古代人が見て感じたと同様の神々しい自然の成り立ちとの出会いであった。スーパーリアリズムとも言える精緻な筆遣いにより、彼は自然を描いた。そこには自然に対する怖れと愛情とが厚く丁寧に塗り込められている。それは自然に対峙する熱情というものでなく、真摯な祈りの境地にも似たものである。

2009年にその生涯がNHK日曜美術館で紹介された後、画家、犬塚勉(1949-88)の名前は美術愛好家の心の奥深くに浸透していった。本展では、初期から絶筆に至るまで、遺された絵画とデッサンなどおよそ110点で構成されている。犬塚勉の短い凝縮された人生を俯瞰できる内容となっている。



「犬塚 勉」



「暗く深き溪谷の入口」 1988年(絶筆)



「残雪白馬」 1985年



「縦走路」 1986年

## 特集陳列 稲垣仲静「干支之図12題」 玉村方久斗「瀟湘八景」/「近江八景」

と き／1月7日(土)～1月29日(日) 10:30AM～6:00PM  
 ところ／星野画廊(月曜休廊)  
 京都市東山区神宮道三条上ル ☎075-771-3670

新春の展観は異色の日本画家二人の特集陳列で始まる。稲垣仲静(1897-1922)は、1922(大正11)年6月に腸チフスのため僅か25歳という短い生涯を閉じた天才画家である。2010年に京都国立近代美術館を皮切りに、笠岡市竹喬美術館、そして東京の練馬区美術館で巡回展示された遺作展で初めてその作品をご覧になり感動された方も多いと聞く。仲静の本画は数えるほどしか存在しない。ここに展観する12点の小品は保存もよく、しかも仲静の急逝する直前に描かれたと見られることで、極めて重要なものと言える。さきの遺作展では会場スペースの都合で12幅が一堂に並べられることがなかった。12点揃っての展示は当画廊でも最初となる。

玉村方久斗(1893-1951)は、伝統的な日本画壇の枠から外れて自由奔放な表現を目指したことで、長い間その存在に陽が当たることが無かった異色画家である。2007～08年にかけて神奈川県立近代美術館と京都国立近代美術館で本格的な遺作展が開催された。大正末期から昭和初期にかけての型破りの表現活動に最近ようやく再評価の動きが始まったところである。本展で紹介する日本画の伝統的な画題の中にさえ、方久斗の奔放な筆触と色彩が充満していることを実見して頂きたいものだ。



稲垣仲静「龍之図」(干支12題より)  
 1922(大正11)年 絹本彩色(軸装)



玉村方久斗「漁村夕映」(瀟湘八景より)  
 1928(昭和3)年 絹本彩色(軸装)



玉村方久斗「江天暮雪」(瀟湘八景より)  
 1928(昭和3)年 絹本彩色(軸装)



稲垣仲静「戯れる仔犬」  
 (干支12題より)  
 1922(大正11)年 絹本彩色(軸装)



# 謝 春林 展 (彩墨画)

と き / 1月24日(火)～1月29日(日) 11:00AM～7:00PM  
と ころ / カギムラ画廊 京都市中京区河原町四条上ル2丁目  
東入下大阪町354-7 ☎075-221-2996

謝春林氏の作品は、何度も世界各国の美術展覧会の展示され、数多く受賞しました。巨作「富士勇姿」が檀原神宮に収蔵され、皇室から純銀の「御杯」を頂戴致しました。

現在国際書画文化交流協会会長、日本中華文学芸術家連合会会長等を歴任されておられます。この機会に皆様方是非ご来店下さいませ様よろしくお願ひします。

〈謝 春林 略歴〉

- 1950年 中国上海に生まれる。
- 1985年 上海美術家協会に入会する。  
中国山水画の巨匠、応野平に入門する。
- 1986年 日本に來日し定住する。
- 1992年 日本国際書画文化交流協会を創立する。
- 現 在 日本国際書画文化交流協会会長  
日本中華文学芸術家連合会会長

鍵村哲男



「富士勇姿」



「泉韻-美香町」



雲山相恋- 黄山系列-5」



「水郷回憶」

# 新鋭日本画三人展

と き / 1月24日(火)～2月5日(日) 11:00AM～7:00PM  
と ころ / ボルタギャラリー華 (最終日: 5:00PM)  
京都市下京区京都駅前地下街ボルタ内 ☎075-365-7519

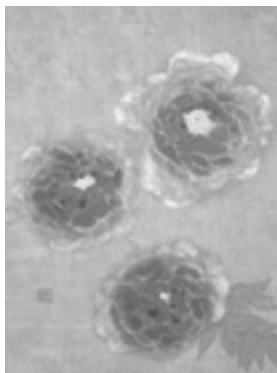
創画展や菅盾彦大賞展、京都日本画新展など、それぞれ華々しい活躍をみせる新鋭日本画家三名の展覧会です。

独特の風合いで描かれた自然の草花や幻想的な風景など、作家それぞれの独創的な表現が生きるなか、いずれの作品も柔らかく、穏やかで素朴な優しさに溢れた印象の作品が並びます。この度は合わせて約30点を展示する予定です。

三名の感性が響きあう日本画の数々を、ぜひご覧ください。



赤野美紀「あなたはわたし」4F



秋野亜衣「芍薬」8P

秋野亜衣 Akino Ai

- 1971年 京都市に生まれる
- 1994年 京都造形芸術大学卒業  
京都府美術工芸新鋭選抜展
- 2002年 第5回菅盾彦大賞展佳作受賞
- 2004年 第30回京都春季創画展春季展受賞
- 2005年 第6回菅盾彦大賞展
- 2010年 第2回京都日本画新展 優秀賞受賞
- 現 在 京都造形芸術大学非常勤講師

【お問い合わせ】大雅堂(タイガドウ)

〒605-0073京都市東山区祇園町北側301-2  
TEL : 075-541-7388 FAX : 075-541-7389  
<http://www.masacor.com/taigado>



田島周吾「魚盆堂龍商談図」  
40×27cm

田島周吾 Shugo Tajima

- 1974年 京都に生まれる
- 1996年 青垣2001年日本画展東京新聞社賞(97 優秀賞)
- 1997年 京都造形芸術大学修了(98同大学院中退)
- 1998年 京都美術工芸展(優秀賞/京都府買上)
- 1999年 第1回トリエンナーレ豊橋出品(豊橋市美術博物館)
- 2000年 雪舟の里総社墨彩画展奨励賞(岡山天満屋)
- 2001年 京都府美術工芸新鋭選抜展(以降02、03)
- 2002年 第5回NEXT展招待出品(東京/京都高島屋、磯波美術館)
- 2005年 第6回菅盾彦展出品(大阪高島屋、倉吉博物館)
- 2008年 チャンウォン・アジアアート・フェスティバル(韓国)  
The NIHONGA-伝統と創造-(以降10)  
(京都府京都文化博物館)
- 2010年 第2回京都日本画新展(以降11)(美術館えきKYOTO)



